

中・中応援隊通信

第85号

令和8年10月6日

新潟市立中野小屋中学校

📢 地域の皆さんと共に～防災学習が実施されました～

9月18日(金)、中学校の教室とランチルームを会場に、中学校・公民館・地域連携による防災学習が実施されました。まず、地震・洪水の避難訓練で自分の命を守ることを学習しました『自助』。その後、災害発生時の状況判断や避難所開設を想定した問題提起と行動について学習しました『共助』。午後からは、地域の方々や西地区公民館長も交えて地震の動画を見ながら最善の行動について学習し、参加者全員で真剣に考え、話し合いました。自分たちの地域の特性を知ることや絆の大切さも学びました。ご指導いただいた4名の防災士の方々、参加された地域の皆さま、ありがとうございました。

災害遭遇! 家にあるもので
身を守るものを考えよう!

(1年生)



段ボールトイレと段ボール
スツールの作成



自分の命を守る

- ① 地震発生 → グラウンドへ避難
- ② 洪水警報発令 → 屋上へ避難



トカゲのポーズ



非常食体験



レスキューフーズ
(カレー)

洪水! あなたはどう動く?

災害時の地の利を
活かした避難学習

(2年生)

- 1. 西区の特徴
- 2. 過去の災害と防災施設
- 3. 災害から生き抜く方法
- 4. ハザードマップの見方



避難所開設

中学生は何ができる!?



避難所開設時の
中学生の役割と
支援協力行動を
考える (3年生)



(避難支援用備蓄品)

災害時の自己防衛と中学生
ができること・呼びかけに
ついて話し合い。

中野小屋地域の特性も共有
できた。(全体)

